

研究課題番号	S-19-2
研究課題名	プラスチック資源循環・排出抑制のための社会システム・経済学的研究
研究実施期間	2021年度～2025年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	大迫 政浩

1. 委員の指摘及び提言概要

サブテーマごとに着実に成果を生み出していると思われるが、サブテーマ3における経済・政策研究であるSPMの実証分析に関する成果がどのようにサブテーマ2に、そしてさらにサブテーマ1にどのように反映されているかを明確にされることが期待される。統合型流域環境管理モデルによってプラの流出量が予測できたとして、実態との対比で有効性を確認することが必要である。サブテーマ間の連携が進むともっとよい効果が出ると期待している。用途や機能ごとに、プラ製品を削減するための、あるいは循環を推進するためのインセンティブや推進力は何か、どのような働きかけや情報のインプットなどが、効果的な取り組みの選択と推進に有効かに関する社会の選好性に係る知見が纏まることが期待される。

2. 採点結果

評価ランク：A